

**全国健康保険協会 広島支部との
「健康経営の普及促進に向けた相互協力・連携に関する連携協定」の
締結について**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、全国健康保険協会 広島支部（支部長 神田 和幸）と、本日、「健康経営の普及促進に向けた相互協力・連携に関する連携協定」を締結しました。

本協定の締結により、広島支部管下の企業を対象に「健康経営優良法人（中小規模法人部門）」（注1）の認定取得等、「健康経営[®]」（注2）の導入に向けたサポート活動等を行ない、当社が保険事業を通じて培った知見やノウハウを提供します。また、当社の全国規模のネットワーク（1,100を超える拠点、45,000人を超える従業員）、および関係各方面との広範な連携を活用して、広島支部と共に管下企業の従業員の方々の健康増進にも取り組んでいきます。

（注1）経済産業省が日本健康会議と共同で、上場企業に限らず保険者と連携して優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰するために、2017年から開始した認定制度です

（注2）「健康経営[®]」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です

■全国健康保険協会 広島支部との「健康経営の普及促進に向けた相互協力・連携に関する連携協定」の締結について

1. 名称

健康経営の普及促進に向けた相互協力・連携に関する連携協定

2. 主な連携事項

- （1）加入事業所への健康経営・関連事業の普及推進、およびセミナー等開催の協力・連携
- （2）加入事業所への「ひろしま企業健康宣言」事業（注3）の広報・勧奨
- （3）広島支部が実施する「健康保険委員」事業（注4）の広報・勧奨
- （4）加入者等に対して配信する「メールマガジン」の広報・勧奨
- （5）「健康経営優良法人」の認定取得に向けたサポート活動

（注3）広島支部では、「健康経営」の普及促進を目的に、「ひろしま企業健康宣言」事業を実施しています

（注4）広島支部では、加入事業所の事業主・加入者と全国健康保険協会の距離を縮める橋渡しの役割を担っていただく方を「健康保険委員」として募集しています。